

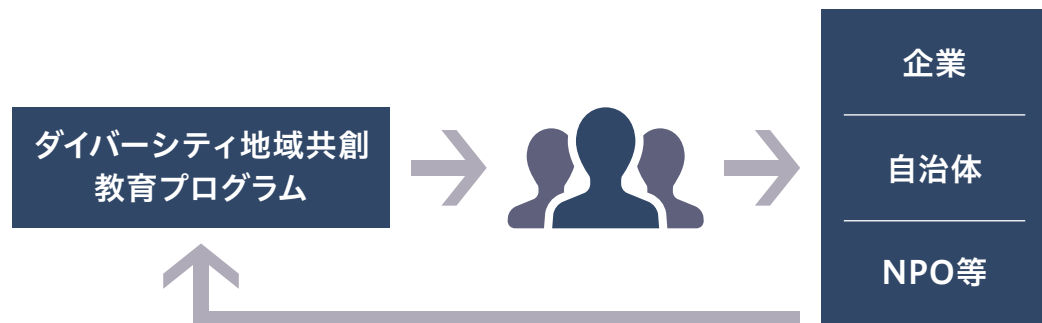
令和7年度
から

『ダイバーシティ地域共創教育プログラム』が始まります

※本教育プログラムは、文部科学省「人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業」（令和5年度採択）の支援を受けています。

「ダイバーシティ地域共創教育プログラム」で育成する人材像

地域社会や組織内でのダイバーシティ経営や
持続可能な地域経済の発展に貢献する人材を育成することを目指します。



1. ダイバーシティとインクルージョンの専門家

異なるバックグラウンドや文化を持つ人々と協力し、多様性のあるチームを創り、活かすことができる

多様性と社会的包摂の概念や重要性について理解し、組織内外でその実践をリードできる人材を育成します。

2. 地域における価値共創の推進者

地域のステークホルダーと協力し、共同の目標に向けた社会的インパクトの最大化に取り組むことができる

地域経済の持続可能な発展や社会的なニーズに関心を持ち、それに対応するための知識とスキルを習得した人材を育成します。

3. メディア戦略やコミュニケーションのエキスパート

新しいテクノロジーを活用しながら、地域社会において共感や理解を促進することができる

異なる意見や文化的背景を持つ人々とのコミュニケーションを円滑に行うことのできる人材を育成します。

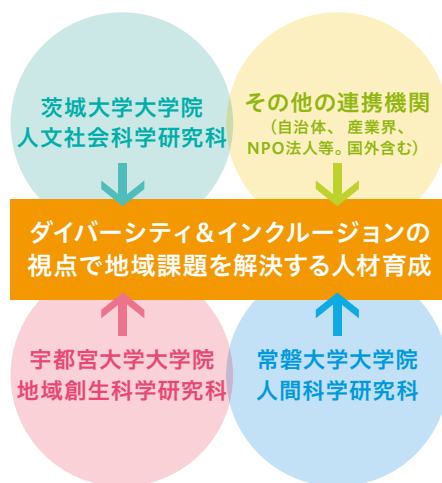
「ダイバーシティ地域共創教育プログラム」の特徴

連携大学とのネットワーク構築による新たな教育課程

- 各分野の地域リーダーに必要とされるダイバーシティ&インクルージョンの概念、政策、課題を、連携大学の教員と協力して総合的に学修する機会を提供します。
- 連携大学の研究科間で単位互換等が可能になるため、多様な学修機会を享受できます。

新たな教育課程を支える支援体制

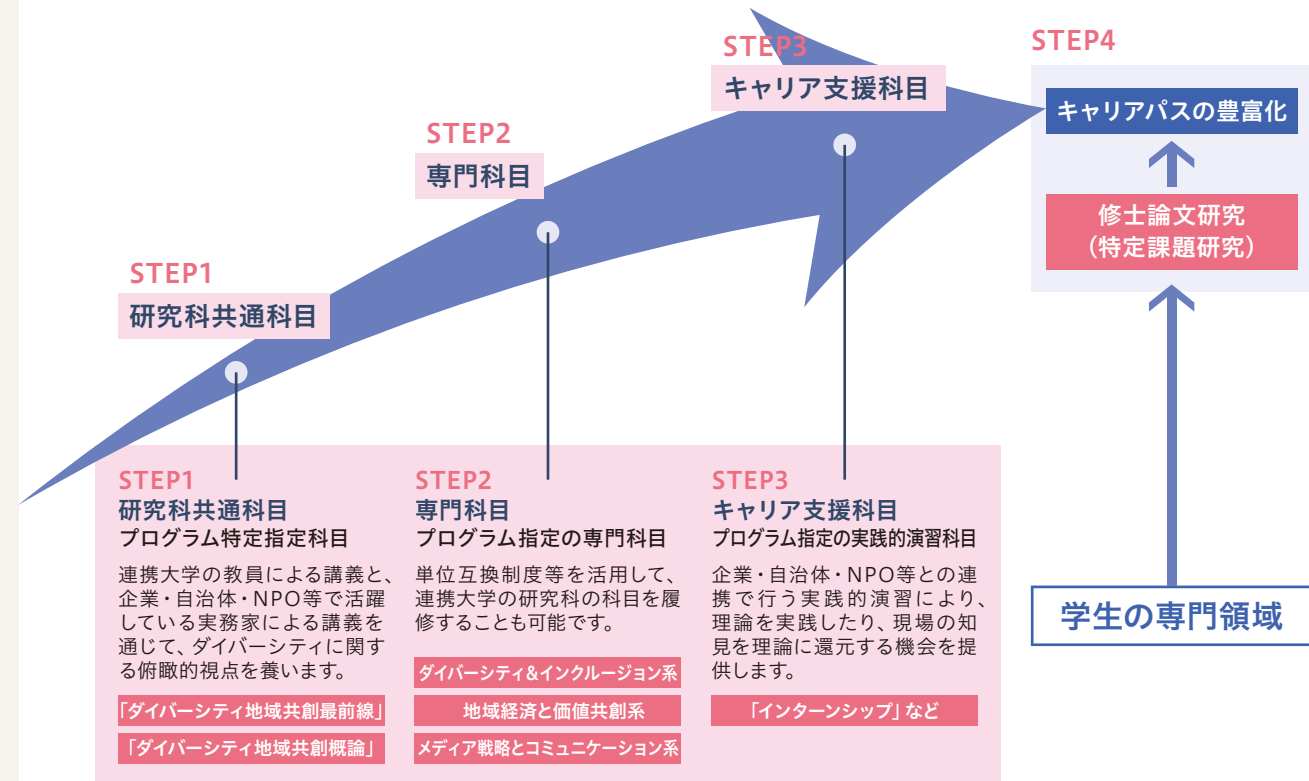
- 企業、自治体、NPO法人でのインターンシップなど、実践的な演習を通じて、理論と実践を往還する機会を提供します。
- UEA(University Education Administrator:教育専門職)のサポートを受けながら、国内外のインターンシップのチャンス、組織的なキャリアサポートを受けることができます。



※内容の詳細は変更となることがあります

「ダイバーシティ地域共創教育プログラム」のカリキュラム(イメージ)

- ・本教育プログラムの科目には、ダイバーシティに関する幅広い視点を提供するものから、最新のダイバーシティ・マネジメントに関するものまで、豊富な内容が用意されています。
- ・学生は、自分の専門領域に加えて、サブメジャーとして本教育プログラムを履修します。所定の修了要件を満たした学生には、自分の専門領域の修士号に加えて、本教育プログラムの修了証が付与されます。



「ダイバーシティ地域共創教育プログラム」科目一覧(予定)

コア科目	研究科共通科目
	「ダイバーシティ地域共創概論」 「ダイバーシティ地域共創最前線」
	キャリア支援科目
	「インターンシップ」など
（プログラム指定科目）	ダイバーシティ&インクルージョン系
	「家族社会学研究」 「社会地理学研究」 「労働経済論研究」 「社会保障法研究」 など
	地域経済と価値共創系
	「グローバル化と地域開発研究」 「地方政治論研究」 「地域社会論研究」 など
	メディア戦略とコミュニケーション系
	「メディア教育論研究」 「電子メディア論研究」 など



宇都宮大学 常磐大学

他大学の科目履修による

多様な研究者
多様な専門科目
多様な研究スタイル

との出会い

※内容の詳細は変更となることがあります